

第48回全日本オプティミスト級セーリング選手権大会

兼 2017年度 JODA ナショナルチーム第1次選考会
福岡県 福岡市ヨットハーバー
2016年11月3日-11月6日

レース公示

主催	日本オプティミストディンギー協会（以下「JODA」という）
大会運営	B & G福岡ジュニアヨット海洋クラブ
公認	公益財団法人日本セーリング連盟（JSAF承認番号 [H28-37]）
後援	福岡県教育委員会 福岡市 公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団
協力	福岡県セーリング連盟、博多港開発ササキ・コーポレーション共同事業体
特別協賛	株式会社フォーシーズ、デンマーク農業理事会
協賛	各社（別途記載）

1 適用規則

- 1.1 本大会は、2013-2016 セーリング競技規則（以下「規則」という）に定義された規則を適用する。
- 1.2 規則 61.1『被抗議者に伝えること』を次のとおり変更する。
 - 1.2.1 規則 61.1(a)に「抗議しようとする艇は、フィニッシュ後直ちにフィニッシュ・ラインに位置するレース委員会艇に被抗議艇を伝えなければならない。」を追加する。
- 1.3 規則 40 および第4章の前文を次のとおり変更する。
 - 1.3.1 規則 40 の最初の文章を削除し、「衣服を一時的に着脱する場合を除き、競技者は、クラス規則 4.2(a)に従って、個人用浮揚用具を水上にいる間は常に適切に着用しなければならない。」と置き換える。
 - 1.3.2 第4章の前文の「第4章の規則は、」のあとに「レース公示 1.3.1 のよって修正された規則 40 を除き、」を追加する。
- 1.4 規則の変更はすべて帆走指示書に明記される。また帆走指示書は他の競技規則を変更することがある。

2 広告

- 2.1 ISAF広告規定 20.3.2 に基づき、選手の広告はハイレに許可されるが、クラス規則 2.8 により制限されている。
- 2.2 艇は、主催団体により選択され提供された大会広告を表示するよう要求されることがある。

3 参加資格

- 3.1 2016年度（公財）日本セーリング連盟及びJODA会員登録済みの者。
- 3.2 2001年以降に生まれた者。
- 3.3 上記条件を満たし且つ下記のいずれかの資格を有する者。
 - (a) JODA規定による2016年度各大会枠取得者
 - (b) JODA規定のクラブ推薦者
 - (c) 開催ホストクラブ枠2名

合計 140 名

- 3.4 資格者の辞退があった場合は、国内最大合計が 140 名になるまで東西選手権の成績順に補充する。東西選手権で繰り上げになった選手の本大会参加申込については、9 月 17 日以降も受け付ける。尚、クラブ枠でエントリーをしている選手が 9 月 17 日以降に東西選手権の大会枠が割り当てられた場合は自動的に「大会枠」へ変更される。
- 3.5 艇はJODAに登録済みであり且つレース公示 8 の計測に合格した艇のみ使用が認められる。
- 3.6 各チームは、実質的にレースに関与するチームリーダー及びコーチを大会に登録しなければならない。これらの者は、規則、レース公示および帆走指示書の適用を受けるものとする。また、2016 年度(公財)日本セーリング連盟及びJODAオペレーションスタッフ会員登録済みであること。
- 3.7 主催者が参加を認めたオープン参加の外国人選手。ただし、レース公示 15 の賞には該当しない。

4 参加申込

- 4.1 参加申込書以下については 9 月 16 日(金) 必着とする(クラブ単位で取りまとめ、Eメールにて送付)
 - ①選手参加申込書(様式 1)
 - ②クラブ参加選手申込書(様式 4)
- 4.2 その他の申込書は 9 月 30 日(金) 必着とする(クラブ単位で取りまとめ、Eメールにて)
 - ①サポーター参加申込書(様式 6)
 - ②支援艇許可申請書(様式 5)
- 4.3 以下については 9 月 30 日(金) 必着で郵送すること。(クラブ単位で取りまとめ事務局まで郵送のこと)
 - ①誓約書(様式 2) ※署名捺印
- 4.4 申込受付期間は、9 月 1 日からとする。
- 4.5 上記様式 1~6 は、大会ホームページで取得できる。
- 4.6 レース公示 4.1 とレース公示 5 の手続きが 9 月 16 日(金) までに完了しない場合、該当する選手は本大会を辞退するものとみなし、レース公示 3.4 を適用する。

【申込先・事務局】

第 48 回日本オブティミスト級セーリング選手権大会事務局

住所：814-0161 福岡市早良区飯倉 4-28-40

電話：090-5488-5412

FAX：092-871-6589

大会事務局メールアドレス：takaakikawachi@jcom.home.ne.jp

大会ホームページ：<http://sun.gmob.jp/takaakikawachi/index.html>

5 参加料

- 5.1 選手(11 月 4 日から 3 日間の弁当代・懇親会費・11 月 3 日から 11 月 6 日のハーバー使用料を含む) 20,000 円
 - 5.2 参加料はクラブ単位で 9 月 16 日(金) までに下記あてに振り込むこと。
(サポーター懇親会費、弁当代は別途)
- 【振込先】
- 銀行名 西日本シティ銀行 荒江支店 (ア51)
普通預金 口座番号 3024582
口座名 福岡ジュニアヨットクラブ事務局 河内 孝明 (カチ ヲアキ)
- 5.3 10 月 10 日以降の大会参加のキャンセルについては、参加料の返金はされない。また、キャンセルに伴う大会枠の繰り上げは行わない。

6 レースの構成

- 6.1 本大会は、11月4日・5日に予選シリーズ、11月6日に決勝シリーズを行う。
- 6.2 予選シリーズは、艇数が出来る限り同数になるように2つのフリートに分けて行われる。2つのフリートのセーリングの完了をもって、1つのレースの完了とする。2つのフリートが同じレース数を完了した場合、その日のレース終了後、艇はシリーズの暫定順位をもとに、新たなフリートに割り当てられる。
- 6.3 予選シリーズが11月5日の終わりまでに5レースを完了しなかった場合、11月6日は予選シリーズの継続とし、決勝シリーズは行われぬ。この場合、予選シリーズをもって最終成績とする。
- 6.4 決勝シリーズのレースは、予選シリーズの成績上位半数をゴールド・フリート、下位半数をシルバー・フリートに分け行なわれる。参加艇数が奇数の場合は、ゴールド・フリートを1多くする。
- 6.5 ゴールド・フリート及びシルバー・フリートのレースはそれぞれが独立したレースとする。決勝シリーズの得点は、予選シリーズの得点に加算されるが、シルバー・フリートの艇は、ゴールド・フリートの艇より上位に位置することはない。

7 日程

- 7.1 11月3日(木) 08:30-17:00 大会受付 計測
 17:30 開会式、スキッパーズ・ミーティング (セーリングハウス1階)
 18:30 レセプション (クラブハウス2階)
- 11月4日(金) 08:30 コーチ・ミーティング
 予選シリーズ 09:55 最初のレースの予告信号 4レースを予定
- 11月5日(土) 08:30 コーチ・ミーティング 4レースを予定
 予選シリーズ 09:55 最初のレースの予告信号
 19:00 2015年度JODA総会
- 11月6日(日) 08:00 コーチ・ミーティング
 決勝シリーズ 09:25 最初のレースの予告信号 3レースを予定
 15:30 閉会式
 なお、閉会式の予定時刻が変更される場合は、最終レース終了後掲示される。
- 7.2 合計11レースを予定する。大会初日に予定レース数が行われなかった場合、大会2日目は、次第5レースを実施することがある。この場合は指示3に従い変更を通知する。
- 7.3 最終日には、13:30より後に予告信号を発しない。
- 7.4 各日とも海上で昼食をとることがある。

8 計測

- 8.1 各艇は有効なレジストブックおよび装備品の計測証明書を提出しなければならない。(クラス規則2.5.6および6.1.4)
- 8.2 選手は大会期間中、ハル、ダガーボード、ラダー(ティラーとエクステンション付)、マスト、ブーム、スプリット、セールをそれぞれ1つのみ使用できる。これらの装備は規定に従って大会で計測され、クラス規則に適合している事を計測小委員会が承認する。
- 8.3 損傷または紛失した装備の交換は、レース委員会の書面による承認なしでは認めない。交換の要請は、最初の適当な機会にレース委員会に行わなければならない。
- 8.4 損傷した装備の交換は、レース・オフィスにある所定の用紙に記載し、損傷した装備と交換する装備の両方について計測小委員会の検査を受けて承認を得なければならない。
- 8.5 損傷または紛失した装備の交換が海上の場合、帰着後最初の適当な機会に損傷した装備と

交換した装備品の両方を計測小委員会に提示しなければならない。

その交換は、レース委員会の承認を条件として過去にさかのぼって認められる。

- 8.6 本大会は、レジストブックに記載されたセールナンバーで参加することを原則とする。
- 8.7 やむなくセールナンバーを変更する場合は、「セールナンバーの一時変更使用申請書（様式3）」に記入署名の上、10月10日（月）までに事務局にEメールで送付すること。それ以降の変更は認められない。
- 8.8 未登録艇は、本大会開催前までに登録を済ませておくこと。
- 8.9 事前にシリアルナンバー、ボタンナンバーが解読可能であることを確認し、必要に応じて再計測を受けておくこと。原則、大会会場での基本計測は行わない。
- 8.10 計測が完了した艇は、レース委員会の許可なしにノリを艇置き場から移動させてはならない。開催地では、レース委員会の許可を得ない限り、装備品を洗剤で洗ってはならない。

9 帆走指示書

帆走指示書は、大会受付時または大会ホームページから入手できる。

10 開催地

福岡県福岡市西区小戸 福岡市ヨットハーバー及びその沖の海面

11 コース

帆走するコースは、フィニッシュ・ラインが第2風上レグの終わりに位置するトラペゾイド・アウトーループとする。

12 ペナルティー方式

付則Pを適用する。

13 得点

- 13.1 大会の成立には、3レースを完了することが必要である。
- 13.2 (a) **5レース未満**しか完了しなかった場合、艇の得点は全レースの得点の合計とする。
(b) **5レースから9レースまで**完了した場合、得点は、最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。
(c) **10レース以上完了した場合、得点は、最も悪いほうから2つの得点を除外したレース得点の合計とする。**
- 13.3 馬嶋カップは、各クラブのうち上位2艇の得点の合計が集計され最少得点クラブに与えられる。

14 支援艇

支援艇は、次の条件を満たす場合にのみ使用が認められる。

- (a) レースの参加申込時に所定の様式により支援艇の使用を申請し、レース委員会の許可を得なければならない。レース公示4.2を参照。
- (b) 救助活動に備えて乗員は2名以上とし、救助活動を除き、定員の1/2を超えて乗艇させてはならない。ただし、小数点以下は切り上げとする。
- (c) 支援艇は、レース委員会が支給するピンク色旗を掲揚しなければならない。
- (d) 支援艇は、常に航行範囲の制限を守らなければならない。ただし、レース委員会からの救助活動の要請があった場合は、いつでもこれに応じること。
- (e) 支援艇は、ヨット・モーターボート保険（対人対物賠償責任保険を含む）に加入していなければならない。
- (f) 各クラブは、支援艇の船舶検査証の写し、支援艇の責任者の海技免状、ヨット・モーターボート保険証券の写しを大会受付時に提出しなければならない。

15 賞

(a) 総合	1位-3位	カップと賞状	4-8位	賞状
(b) 小学生	1位	カップと賞状	2-3位	賞状
(c) 女子	1位	カップと賞状	2-3位	賞状
(d) 馬嶋カップ	団体得点が1位のクラブ			
(e) 小野カップ	クラブ推薦による出場資格選手の内1位			
(f) デンマーク農業理事トロフィー	総合1位			
(g) (公財)ライオンズ日本財団杯	総合1位			
(h) 竹下カップ	小学生女子1位			
(i) JODA新人賞	初参加選手の内最高位の男女各1名			

上記(a)―(c)のカップについては日本国籍あるいは日本に居住するものを対象とする。
オープン参加の外国人選手に対する賞は別途用意する。

16 責任の否認

選手は自分自身の責任でこの大会に参加する。規則4「レースをすることの決定」参照。
主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害（傷害）もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

17 保険

各選手は、対人対物賠償額がそれぞれ1億円以上の有効な財団法人スポーツ安全協会のスポーツ安全保険または同等の第三者賠償責任保険 に加入していなければならない。

<http://www.sportsanzen.org/index.html>を参照。

証券の写しを 9月30日までにEメールで大会事務局まで送付のこと。

18 1次選考会の選考基準

- 18.1 2002年以降生まれの者で、レース公示3.1および3.3の条件を満たした日本国籍または日本居住の選手に限る。
- 18.2 総合1位（2002年以降生まれの者）および小学生1位は、選考会に参加した場合のみ選考会順位に関係なくアジア選手権に内定する。当該選手が他の大会の権利を取得した場合はアジア選手権内定を無効とし、選考会下位順位の選手へ繰り下げる。
ただしこの権利は、該当者が選考会出場を辞退した場合、全日本選手権の下位順位の選手への繰り下げは行われない。
- 18.3 有資格者の上位40名を一次通過者とし、2017年度ナショナルチームの最終選考会の出場資格が認められる。辞退者がある場合は次位者が順次繰り上げられる。

19 選手の肖像権

選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手または本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真および生中継、録画あるいは撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、大会実行委員会、JODAおよび協賛各社に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

その他の情報

- 1) 計測・艇登録に関する問い合わせ先
JODA CR計測委員会 荒川渡
携帯電話： **090-8472-6967**
メールアドレス： arakawa@spice.or.jp
- 2) 会員登録に関する問合せ先
JODA 事務局 高山道和
携帯電話： 090-2743-0098
メールアドレス： takayama0468@ybb.ne.jp
- 3) 選手は健康保険証のコピーを持参してください。
- 4) 各クラブの担当者は、クラブの有資格者が大会参加を辞退する、又はクラブ枠を辞退する場合 9月9日（金）までにその旨をJODALレース委員会中村 武までメールで連絡してください。
また、9月9日以降にクラブ枠を辞退する場合も同様です。
メールアドレス： jspringnaka@ybb.ne.jp
- 5) 大会計測予約申込書は、大会ホームページから取得してください。
レース公示4とレース公示5の手続きが全て終了したクラブより計測の予約を受け付けます。
- 6) 選手以外の懇親会費と弁当代は 9月30日（金）までに下記振込先にクラブ単位で金額をまとめて振り込んでください。
懇親会費 大人 3000円/名 小人 2500円/名
弁当代 650円/食
【振込先】
銀行名 西日本シティ銀行 荒江支店 (ア51)
普通預金 口座番号 3024582
口座名 福岡ジュニアヨットクラブ事務局 河内 孝明 (カチ ヲアチ)
- 7) 支援艇のハーバーへの搬入搬出は、大会期間にお願いします。バース料は2,000円/艇・日です。費用は上記の口座に10月25日までに振り込んでください。

申込の要約

No	項 目	提出/支払の期限	提出方法/支払先	NOR
1	様式 1 選手参加申込書	9月16日(金)	Eメール	4.1
2	様式 4 クラブ参加選手申込書	9月16日(金)	Eメール	4.1
3	様式 6 サポーター参加申込書	9月30日(金)	Eメール	4.2
4	様式 5 支援艇許可申請書	9月30日(金)	Eメール	4.2
5	様式 2 誓約書	9月30日(金)	郵送	4.3
6	様式 3 セールNoの一時変更使用申請書	10月10日(月)	Eメール	8.7
7	選手参加料 ¥20,000-	9月16日(金)	大会指定の口座	5.1&5.2
8	支援艇責任者の海技免許証写し	大会受付時	持参	14 (f)
9	モーターボート保険証券写し	大会受付時	持参	14 (f)
10	支援艇の船舶検査証書写し	大会受付時	持参	14 (f)
11	スポーツ安全協会のスポーツ安全保険または 第三者賠償責任保険の保険証券写し	9月30日(金)	Eメール	17
12	大会出場有資格者及びクラブ枠の辞退連絡	9月9日(金)	JODA Eメール	その他 4)
13	サポーター懇親会費 弁当代	9月30日(金)	大会指定の口座	その他 6)
14	支援艇のバース料 (2000円/艇・日)	10月25日(火)	大会指定の口座	その他 7)

